# ◎　算数・数学部門

１　行事及び内容

⑴ 研究委員会

ア　第１回　５月２０日（火）　①今年度の研究の進め方　②年間事業計画

イ　第２回　７月　１日（火）　①研究大会計画

ウ　第３回　２月２４日（火）　①今後の研究の進め方　　②年間事業反省

⑵ 研究の実際

ア　全体研究

(ｱ) 研究テーマ

「９年間で育成する数学的な思考力・表現力等を育む授業の工夫・改善」

～算数的活動・数学的活動の充実を通して～

(ｲ) 研究の組織及び内容

〇実行委員会

・県大会に向けての運営，内容等の協議

〇定例会（小学校），運営委員会（中学校）

・研究大会及び総会の運営，内容等の協議　　・研修会の内容協議，実施

・県小学校算数教育研究会，県中学校数学教育研究会報道

〇全体研修会

・夏季研修会の実施　　・冬季研修会の実施

〇総会

・郡市中学校数学研究会の運営及び予算に関する事項の協議・決定

・研究学校数学研究会報道

・県中学校教育課程研究協議会復講

イ　**天草郡市小学校算数・中学校数学研究大会**（天草）大会

（１２月１１日，於：上天草市立今津小学校，上天草市立松島中学校）

(ｱ) オリエンテーション

(ｲ) 公開授業　小学校１年「どちらがひろい」　松下　智恵 教諭（苓北町立都呂々小学校）

小学校６年「きまりを見つけて」　坂本成志朗 教諭（天草市立本渡南小学校）

中学校１年「比例、反比例の利用」　髙石　朋克 教諭（上天草市立大矢野中学校）

中学校３年「掃除の利用」　園村　大地 教諭（上天草市立大矢野中学校）

(ｳ) 授業研究会

(ｴ) 講演　「算数・数学的活動としての『試しながら考える』学習活動」

講師　熊本大学教育学部　教授　山本信也　先生

２　本年度の成果と課題

算数・数学部会では，小中合同の研究大会を開催した。当日はおよそ８０人の参加があり，小中連携を柱に大変貴重なご意見を伺うことができた。今年度の小中学校の連携の具体的な取組としては、小学校の学習内容のレディネステストを作成、中学校１年生で実施し分析した。その結果をうけて、それぞれ小学校６年生と中学校１年生で授業を行った。小中連携部会では今後も小中連携をさらに進め，中１ギャップを少しでも解消していきたいと考える。